

女性の活躍推進事業 【千葉市】

個別事業費	103 千円
交付金額	51 千円

地域の実情と課題

市内の事業所の97%が、100人未満の事業所（H28.6.1現在）であり、事業所の実情に応じたきめ細かい支援が必要である。

また、女性活躍の推進をより一層進めるため、アンコンシャス・バイアスが定着していない学齢期から次代を担う女性リーダーを育成する必要がある。

事業の特徴

【女性活躍推進アドバイザー派遣】
えるぼし認定取得に向けた支援を行うことができた。

【次代を担う女性リーダー育成事業】
学齢期の者を対象に、女性ロールモデルと交流する機会を創出したことで、キャリアに対する意欲向上やアンコンシャス・バイアスの形成の抑止を推進することができた。

事業の効果

【女性活躍推進アドバイザー派遣】
アドバイザー派遣により、えるぼし認定取得に向けた職場環境整備につながった。
派遣回数：5回

【次代を担う女性リーダー育成事業】
高校生を対象に次代を担う女性リーダー育成事業を実施することにより、参加者が将来の進路や社会参画について考える機会を提供することで、次代を担う女性リーダーの育成に資することができた。
参加者数：22人

目的・目標

市内の事業所の女性活躍を推進し、男女が共に働きやすい職場環境の整備を通じて、男女共同参画社会の形成に向けた取組みを推進する。また、学齢期の者を対象に女性管理職と交流する機会を創出し、キャリアに対する意欲向上やアンコンシャス・バイアスの形成の抑止を図る。

- 【事業目標】
- ・女性活躍推進アドバイザー派遣 派遣回数20回（実績5回）
 - ・次代を担う女性リーダー育成事業 参加者数30人（実績22人）

連携団体

【千葉県社会保険労務士会 千葉支部】
派遣するアドバイザーの調整や事業の周知等

【千葉商工会議所、千葉労働局、市外郭団体】
アドバイザー派遣事業の周知

【市立稲毛高校・国際中等教育学校】
女性リーダー育成事業の内容や訪問先の検討、参加者募集

今後の課題

【女性活躍推進アドバイザー派遣】
本事業は令和7年度で終了する。
令和8年度からは、女性デジタル人材育成事業を実施し、育児等で安定的な就労が難しい女性の就労を支援し、女性の経済的自立につなげることを目指す。

【次代を担う女性リーダー育成事業】
引き続き参加者を確保するためには、訪問先として学齢期の者の参加意欲を喚起するような企業等に協力してもらう必要がある。

事業の概要

市内高校生

社内見学

市内企業

【事業の内容】

- 市内企業訪問
- 女性管理職との交流会
- 社内見学

次代を担う女性リーダー
育成事業の開催

アドバイザー派遣申請

アドバイザー派遣

【支援内容】

- 一般事業主行動計画の策定に向けた助言及び指導
- えるぼし認定の取得に向けた助言及び指導
- 女性活躍にかかる現状及び課題の分析
- 女性活躍に関する意識啓発、情報提供 等

千葉市

派遣者の調整

千葉県
社会保険
労務士会
千葉支部